

とだ 議会だより

No. 214

6 2021年
月定例会

発行：2021年8月1日



新型コロナウイルスワクチン接種のさらなる推進へ

コールセンター増設などに関する補正予算を可決 ▶ 2

川岸地区物流施設計画に対する要望書を提出

▶ 3

議会日誌から Pick up!

戸田かけはし高等特別支援学校の内覧会が開催 ▶ 19



戸田市議会

検索

<https://www2.city.toda.saitama.jp/gikai/>
撮影：東京オリンピック2020聖火リレー

令和3年
6月
定例会
 5月31日～
 6月23日

6月定例会は5月31日から6月23日までの24日間の会期で開かれ、市長提出議案等21件、議員提出議案2件、委員会提出議案2件が提出され、いずれも承認・可決・同意した他、請願1件が提出され、継続審査となりました。
 また、1議案に対し延べ3人が質疑を行い、4日間にわたる一般質問では、21人の議員が活発な論戦を展開しました。

新型コロナウイルスワクチン接種のやり方なる推進へ

新型コロナウイルス対策の 主な議案

◆一般会計補正予算

新型コロナウイルスワクチン接種事業
 8266万5千円

Q ワクチン接種券印刷封入封緘
 発送及びコールセンター運営
 等業務の内容は。

A 接種券などの印刷・封入封緘
 作業の他、予約に関する問い合わせなどに対応するコールセンターの運営・システム保守などを行う。

Q コールセンターの運営状況は。

A 主な問い合わせ内容は接種の予約や、予約方法に関する問い合わせなどとなっている。今後、対象が高齢者から一般の方に広がり、問い合わせの増加が見込まれるため、インターネット予約への誘導や、オペレーターの増員を図る。



▲市内でもワクチン接種が進められています

キャッシュレス決済ポイント還元事業対応困難者への地域共通商品券配布事業
 1896万7千円

Q 事業の詳細は。

A コロナ禍における経済・生活支援策として8月に予定しているキャッシュレス決済ポイント還元事業に対応できていない事業者や市民の支援のため、地域共通商品券を配布する。対象は70歳以上の市民とし、1人当たり千円分を配布する予定。

子育て世帯生活支援特別給付金支給事業
 1億5580万円

4月から支給が開始されている低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金のうち、ひとり親世帯以外の非課税世帯などに対し、児童1人当たり一律5万円を支給するものです。

請願

◆選択的夫婦別姓制度の法制化を求める国への意見書の提出を求める請願
 継続審査

人事案件

◎戸田市固定資産評価員
 いしはし 功史 氏(新任)
 《結果》同意(全会一致)

◆文教・建設委員会

〔仮称〕戸田市川岸2丁目物流施設計画に対する要望書を提出

文教・建設委員会では、(仮称)戸田市川岸2丁目物流施設計画に対して、周辺住民の住環境や児童生徒の登下校時の安心安全を確保し、不安を解消するため、まちづくり・交通対策特別委員会での検証結果も踏まえ、4月21日に「(仮称)戸田市川岸2丁目物流施設計画に対する要望書」を市長及び教育長宛に提出しました。主要な事項は次の通りです。

- ①事業者に対し、オーバーハングを回避するため、事業者敷地内のセットバック実施など、地域住民の安全を確保するための整備を行うよう要望すること。
- ②事業者に対し、地域住民、町会及び心身障害者福祉センターへの周知を徹底してもらうよう要望すること。
- ③周辺の交通渋滞の解消や交通安全対策について、警察などの関係機関に要望するなど連携を図ること。
- ④45フィートのトレーラーの通行に対する規制に関し警察と協議すること。
- ⑤児童・生徒の安全確保のため、早い段階から学校と事業者が協議すること。

意見書

意見書を国・政府に提出

◆学校教育におけるデジタルトランスフォーメーションを適切に進めるための意見書

現在、教育現場にて進められている「GIGAスクール構想」について、さらなる教育の充実を図るためのデジタルトランスフォーメーション(以下、DX)の実現に向け、以下4点を強く求める。

- ①情報端末の利活用など、教育DXに対応する教職員研修の在り方について検討を進めること。
- ②システム整備、情報端末の修繕や更新など、教育DXに関する予算の充実・確保とその在り方について検討を進めること。
- ③情報端末とデジタル教科書、個人認証システムの互換性を確保するための統一規格について検討を進めること。
- ④生涯学び続けるための基本的な「学びスキル」を身に付ける上で、紙面の活用と対面学習の併用を検討すること。

◆建設アスベストに対するばく露防止対策等の強化を求める意見書

建設現場でアスベストを吸い込み、健康被害を受けた各地の元建設労働者や遺族が提訴した訴訟で、最高裁判所は国と建材メーカーの責任を認める判決を出し、国は原告団と被害救済のための合意書を締結した。

最高裁判所は、国は1975年までにはアスベストの危険性を認識していたにもかかわらず、労働者への防じんマスク着用を事業者に義務付けることを怠ったとして、アスベスト使用を原則禁止にした2004年までの29年間、国に違法性があったことを認めた。

最初の提訴から13年、原告は約1200人に上り、裁判中に多くの元建設労働者が亡くなっており「命あるうちの救済」は待ったなしである。よって以下の項目について早急に整備するよう強く求める。

- ①ばく露防止対策を一層強化すること。
- ②関連疾患の医療体制の整備などに国として責任を果たすこと。



▲要望書を教育委員会事務局(左)と都市整備部(右)へそれぞれ提出



※オーバーハング…左折の際に対向車線などにはみ出すこと
 ※セットバック…敷地を道路や隣接地などの境界線から後退させること

一般質問

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開催される定例会で、市政全般に対し質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。

今定例会では、21人が一般質問を行いました。ここに掲げたのは、その質問・答弁の概要で、質問者本人が執筆しております。

なお、各ページに掲載しているQRコードから、各議員の一般質問の録画配信映像をご覧ください。



ここが
ききたい

高齢者の健康維持

Q ポストコロナのフレイル対策を問う

A TODA元気体操の再開を継続的に支援



議員 コロナ禍の収束を見据えながら、高齢者のフレイル対策についてどのように考えているか。

健康福祉部長 感染状況が落ち着いた後のTODA元気体操の教室再開を後押しするため、再開の手引を各教室に配布した。今後も市職員立ち合いの下、運営手法の助言などの継続的な支援を進める。

議員 フレイル対策を展開していくため、各町会・自治会へ市職員を派遣できないか。

健康福祉部長 現在、TODA元気体操の再開に向け相談があった際に運営の支援を行っている。活動を控えている教室に対しても、市職員が現場に赴き、再開につなげていくよう支援を進めていく。

議員 町会などの会館を利用していくべきではないか。



やまざきまさとし
山崎雅俊 議員

健康福祉部長 すでに高齢者サロンやサークル活動などで会館を利用しフレイル対策を実施している。

議員 全市的に進めていくため、「(仮称)戸田市フレイル対策センター」を設置する考えはないか。

健康福祉部長 今後も、市と地域包括支援センターが中心となり、地域の関係機関とも連携を図りつつ柔軟に支援していきたい。

◀TODA元気体操など、介護予防事業が再開されてきています



議員のしごと

コロナ禍で失った健康を早く取り戻したいですね

一般質問

新型コロナ対策

Q ワクチン接種対策の現状は

A 「予約おたすけ窓口」などを実施している

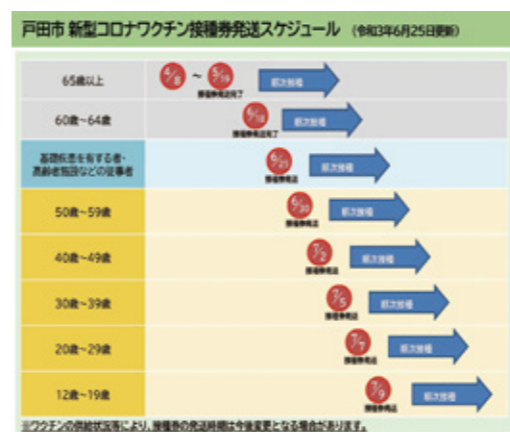


たくや
そごう拓也 議員

議員 本市はワクチン接種へのさまざまな対策を行っている。インターネット予約、コールセンター、「予約おたすけ窓口」、「コロナワクチンもつたないバンク」などの現状は。

健康福祉部長 インターネット予約可能な会場数は2会場から12会場へ、コールセンターは4席から10席へ増設した。「予約おたすけ窓口」は市内16施設で開設し、5月27日時点で1027人が利用した。「コロナワクチンもつたないバンク」は6月7日時点で328人が登録し、利用実績は42件。ワクチンの廃棄を防止し、早期接種にもつながりよかったとの声も頂いている。

議員 ①今後のワクチン接種会場の設置は②国や県のワクチン接種



▲本市のワクチン接種券発送スケジュール

小児がん助成制度

Q 小児がんへのワクチン再接種の助成を

A 早い段階での助成制度導入を検討



議員 子供の通常のワクチン接種は国の補助で行われているが、小児がん治療で免疫を失った子供へのワクチン再接種は、全額自己負担である。それまで膨大な治療費がかかっていることを考えると、ワクチン再接種への金銭的な支援をすべき。公費助成について伺う。

健康福祉部長 厚生労働省が定期予防接種化を含めた議論を進めている。全国的にも再接種への公費助成が進んでおり、埼玉県でも市町村への補助制度を検討している。市としても、主治医の意見に基づき実施する再接種の必要性は十分感じており、助成制度について早い段階での導入を検討していく。

議員 国や県単位での助成を待つだけでは、実際の制度導入までかなりの時間がかかるであろうこと

を考えると、本市においても早い段階で、小児がんで免疫を失った子供たちへのワクチン再接種の費用助成制度を導入すべきである。

その他の質問

Q 不登校児童生徒と保護者への支援は。

A 教育支援センター「すてっぷ」などで、さまざまな支援を行っている。



▲教育支援センター「すてっぷ」がある教育センター

議員のしごと

小児がんの子供への経済的な負担軽減を求む



みねぎしよしお 三浦義雄 議員

新型コロナ対応

Q コロナ禍における救急体制は

A 今年度から救急車5台運用を開始した



議員のつなげやれ
市民にワクチン接種を
行き渡らせなければ！

議員 新型コロナ陽性者などの搬送状況は。

消防長 新型コロナ関連の救急搬送は昨年2月から今年5月までで462件。

議員 搬送先病院が決まらない困難事例の状況は。

消防長 今年1月から5月末までの困難事例は前年の約1.7倍。病院が決まらず、最も長く現場滞在を余儀なくされた事例は4時間9分、病院収容交渉回数は31回が最多。

議員 救急車が遠方搬送している間の救急体制は。

消防長 今年度から救急隊を1隊増隊し、救急車5台運用となり、厚みのある救急体制を構築した。

議員 感染拡大を抑えるため、ワクチン接種のさらなるスピード化をお願いする。



▲アナフィラキシーショック対応訓練の様子

その他の質問

Q 住宅用火災警報器の点検は町会などと連携しては。

A 地域の安心安全につながるので検討する。

Q 大地震発生時の消防の応援体制は。

A 緊急消防援助隊のアクションプランが示されている。

一般質問



はないのぶこ 花井伸子 議員

新型コロナ対策

Q 迅速なワクチン接種・経済支援強化を

A 早期に接種を終了し、引き続き支援する



議員のつなげやれ
耳先のV字カットは
不妊・去勢済みの印です

議員 コロナ対策の基本は、PCR検査の徹底・希望者全員への迅速なワクチン接種・くらしと仕事応援である。高齢者ワクチン接種の見通しと一般接種の終了見込み、今後の生活支援・経済支援策は。

健康福祉部長 高齢者接種は7月31日終了を目標に、一般接種は可能な限り早期に終了できるように市を挙げて取り組む。生活支援は必要な方に支援が届くよう対応する。

環境経済部長 8月にキャッシュレス決済を利用して20%ポイント還元を実施し、70歳以上の高齢者には千円の地域共通商品券を配布する。

議員 「生理の貧困」が社会問題化している。学校トイレに生理用品を設置し、教育環境を整えては。

教育部長 各学校が実態に応じ提



▲耳先にV字カットが施された猫

その他の質問

Q 戸田市飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費補助事業の申請手続きの改善を。

A 県補助金を受けており、変更は難しい。担当課で支援する。

供場所を設置するよう、校長会に情報提供する。

DV防止対策

Q 配偶者暴力相談支援センターの設置を

A 近隣自治体を調査し、協議している



議員 新型コロナで全国的にDV件数が増加した。「あんさんぶるプラン」では、「DVのワンストップ対応」とあるが①現状は②配偶者暴力相談支援センター設置の検討状況は③相談員の研修回数は。

市民生活部長 ①関係課と連携し、ワンストップ対応により二次被害防止に努めている②近隣自治体の調査、関係課との協議を実施。

健康福祉部長 ③7人のDV相談員のうち1、2名が毎年研修に参加し、他の相談員に共有している。

議員 相談員が全員、研修に参加すべき。しっかり研修を受けている婦人相談員を配置しては。

健康福祉部長 福祉保健センターへの婦人相談員配置は考えてない。

議員 DV防止と行政サービスに必要な証明書の発行が可能となる

水害避難の対策強化を

議員 4月にハザードブックが改訂となった。改訂内容は。

危機管理監 大きく3つの内容を改訂。一例としては自助意識の啓発を目的とするマイ・タイムラインのページを設けた。



▶「身近な人からの暴力被害の根絶」を掲げる「とだあんさんぶるプラン」

少人数学級の目指すべき姿は

議員 35人学級の目指すべき姿、狙いについて伺う。

教育部長 誰一人取り残すことなく、すべての子供たちの可能性を



▲本市では2年生まで導入されている35人学級が段階的に拡大されていきます

ヤングケアラー

Q ヤングケアラーの孤立・学業など支援を

A 相談窓口で専門性のある人材を活用



議員 政府は今年、家族の介護や世話を担う子供を対象とした初めての全国調査を実施し、その結果を公表した。ヤングケアラーは子供のお手伝いの域を超えており、孤立化、学業の遅れなど、さまざま問題・実態が浮き彫りになった。子供たちの負担を軽減するため、各部署が連携して支援策を図れ。

教育部長 専門性のある人材を活用した相談を実施している。

こども健やか部長 早期発見し、関係機関との情報共有を図りながら必要な支援につなげていく。

引き出す教育へ転換し、個別最適な学びと協働的な学びを実現する。

議員 医療機関との連携強化について伺う。

消防長 今年1月から4月までで30分以上収容先を探し、現場待機した件数は一昨年の2倍。近隣の医療機関とさらに連携を密にする。



みうらよしかず 三浦芳一 議員

議員のつなげやれ
ポストコロナで
新たな協働時代の創出を

一般質問



ようこ むとう葉子 議員

議員のつなげやれ
もっと皆が大切にされる
戸田市になってほしいな



さとうたかのぶ
佐藤太信 議員

議員のひびき
戸田市の教育、
合理的配慮も日本一に！

合理的配慮

Q 合理的配慮を受ける側の視点は

A 過度な負担が生じるものは配慮する



議員 ①市内小中学校におけるバリアフリー化の現状は②戸田第一小学校の体育館ステージは段差があるため、設計の変更を。
教育部長 ①車椅子トイレを体育館に設置していない学校は6校、エレベーター未設置は2校②設計変更は工事の遅れの影響があること、卒業式などステージの利用が必要な場合の合理的配慮として、床フロアでも代用が利くことから、スロープ設置は考えていない。

は、体育館ステージの高さを低くする、ステージを設置しないなど、さまざまな選択肢を検討する。
議員 今回の答弁からは合理的配慮を受ける側の視点が抜け落ちていると感じるが、教育長はどのように考えるか。
教育部長 合理的配慮とは多様性と個性。均衡性を逸したり、過度な負担が生じたりするのは配慮する。

議員 合理的配慮は、配慮する側の一方的な思い込みや考えで行うものではなく、当事者にとって望む形で反映されなければならない。この先何十年と使用する、今後改築する学校について、体育館ステージを含め物理的解消を進めては。
教育部長 改築する学校について



▲戸田かけはし高等特別支援学校の体育館ステージ脇にはスロープが設置されています

スポーツ推進計画

Q 地域資源を生かしたスポーツ推進を

A ボートを「する」市民を今以上に



議員 「第2期スポーツ振興計画」とは。

市民生活部長 誰もがスポーツを気軽に親しめる環境をつくり、「する」「みる」「ささえる」などのスポーツ参加人口を拡大し、その楽しさや素晴らしさを未来につなげる。

議員 地域資源を生かしたスポーツの一つである「ボート競技」の推進と、市民のための大会開催は。
市民生活部長 水辺のスポーツ体験としてのボートやカヌー教室、市民クルーの支援、ボート学生と地域との交流などに取り組み、ボートを「する」市民を今以上に増やし、ボートコースを活用したスポーツ推進を図っていく。

議員 「ボートをやりたいがどうすればいいかわからない」市民が数多くいる。もっとボート競技に触



▲時間帯によって表情を変える「戸田ボートコース」

れる機会をつくり、本当の「戸田市民レガッタ大会」開催を望む。
ふるさと祭り代替企画推進を

議員 来場者を集める形での開催が中止となった戸田ふるさと祭り。未来につながる意味でもオンライン開催などの代替企画推進を。
市民生活部長 多くの方に喜ばれる企画を、実行委員会にて検討中。8月中にはお知らせしたい。

一般質問



のざわしげまさ
野澤茂雅 議員

議員のひびき
本当の「ボートのまち戸田」
になるために…

一般質問



ほんだてつ
本田哲 議員

議員のひびき
近隣住民の住環境や
子供たちの命を守って

物流施設建設計画

Q 市長の受け止めと今後の対応は

A 命の大切さを第一に協議を適切に行う



議員 川岸2丁目大型物流施設建設計画に伴う各課協議で、道路管理者として事業者に求めた内容は。
都市整備部長 出入り口への誘導員の配置の他①大型トレーラーの運用をやめる②北側出口から大型トレーラーを出さない③北側出口から川岸2丁目交差点を円滑に通るための車道拡幅を含めた交差点改良など、いずれかの対策を講じることを求めている。

市長 3月議会において全会一致で採択された請願や、文教・建設委員会をはじめ、町会や近隣住民など多くの皆さまからの要望、また、5700筆の署名を頂くなど、物流施設計画に対する地域の思いはしっかりと受け止めている。命の大切さを第一に考え、関係機関と連携を図りながら、条例などに基づき事業者と協議を適切に行っていく。

議員 求めた対応が解決しない場合、各課協議は終わるのか。
都市整備部長 各課協議は終了しない。終了期限の定めがないので、粘り強く事業者と協議する。
議員 建設計画に反対する5700筆の署名が市長に手渡された。この問題に対する市長の受け止めと、今後の対応について伺う。



▲大型物流施設建設予定地(5月13日撮影)

ワクチン接種

Q 接種券の発送時期を早めるべき

A 一般接種に向け、1カ月以上前倒しする



議員 保育士や教職員など、子供に接する職種についても早期に接種を進めるべきであると考えている。今後、接種券の発送時期を早めることも必要ではないか。

市長 一般接種の対象者に対し、一カ月以上前倒しして発送する。エッセンシャルワーカーの方々にも一日も早く、一人でも多くの方に接種機会を提供していく。

する。また、健康診断やがん検診などで早期に異常を発見できるなど、疾病の回復についても触れるよう配慮する。
議員 「外部講師」の活用をさらに進めてはどうか。
教育部長 県では「がん教育外部講師派遣事業」を推進している。引き続き、市内小中学校へ情報提供していく。

「がん教育」のポイントは

議員 今年度より本格実施される「がん教育」のポイントとその目的について伺う。

教育部長 中学校2年生において、「がん」について正しく理解すること、健康と命の大切さについて主体的に考えることを目標に、より詳しく「がん予防」について学習



▲戸田中央大規模接種センター内での接種後の経過観察の様子

一般質問



みつわしなほこ
三輪なお子 議員

議員のひびき
急ピッチで進む戸田市の
ワクチン接種！



いしかわ きよあき 石川清明 議員

高齢者見守り支援

Q IOT電球ハローライトの導入を

A 導入済みの緊急時連絡システム事業を継続



議員のしごとや みんなでコロナに負けない工夫を

議員 本市の単身高齢者の見守りの現状は。

健康福祉部長 75歳以上の高齢世帯を対象に、民生委員による見守り訪問を実施している。また、申請に応じて緊急時連絡システムや、安否確認も行う食事サービスを提供している。

議員 コロナ禍における見守りの新たな取り組みは。

健康福祉部長 老人クラブでは、日頃の地域のネットワークを活用し、互いに心の支えになるよう、電話などによる自主的な見守り活動を行っている。

議員 電球が一定時間オン・オフされない場合に家族や親族などに自動的に異常検知メールが発信され、通知者と連絡が取れなかった場合に、ヤマト運輸のスタッフが

緊急時連絡システム

1人暮らしなど、緊急時の連絡が不安な方に、相談機能がついた緊急発信ができる機器と、ペンダント型発信器または携帯型の緊急通報機器を貸与します。

対象

- 65歳以上の1人暮らし、または高齢者世帯
- 65歳以上で、世帯員の就労などにより1人暮らしと同様の状態にある方

▲市が導入している緊急時連絡システム

都市計画

Q 都市マスタープランなどは実現可能か

A 可能な限り迅速な実現に努力していく



議員 川岸の田辺三菱製薬跡地に建設予定の大型物流施設に関わる諸問題から浮かび上がった、都市マスタープランなどの実現に関する問題について①人口の急激な変化に伴う小中学校の受け入れなどの市の指導などの在り方④将来のまちづくりに向けての方針について伺う。

教育部長 児童生徒の急激な増加に対し、適正な学校規模を保つため「健全な教育環境確保のための住宅開発抑制に関する指導要綱」を定め、大規模マンションなどの建設は抑制している。

都市整備部長 都市マスタープランは、長期的な視点から土地利用の方針などを定めたもの。用途地域の変更には期間を要し、関係権



▲大型物流施設建設予定地

利用者との十分な合意形成が必要。また、都市マスタープランには建築用途などを誘導する法的拘束力はなく、計画変更を求める指導は難しい。方針に沿った事業を推進し都市マスタープランの実現を目指す。

議員 効果的な手段が無い中でプランを進めるのは難しいが、川岸地区の問題を教訓に、まちの健全な発展を維持してほしい。

議員のしごとや 川岸物流施設建設問題から得る教訓は多い



こがねざわ まさひろ 小金澤優 議員

ヤングケアラー

Q 市内における実態把握は

A 早期発見に努め適切な支援につなげる



議員のしごとや 子供たちが子供らしい生活をするための手助けを！

議員 家族のケアが負担としてしかかる、ヤングケアラーが問題となっている。本市の状況は。

教育部長 児童生徒の中にもヤングケアラーがいる可能性があることを認識している。スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーなど、学校に配置した専門性のある人材を介し、ヤングケアラーのみならず、さまざまな課題を抱えた児童生徒の早期発見に努め、適切な支援につなげている。

議員 ヤングケアラーについて本市の考え方を伺う。

こども健やか部長 大人が担うような介護や家事など、家族のケアを任せられることで、子供の学校生活などに支障を来す状態で、子供の将来に深刻な影響を及ぼす恐れがあるものと理解している。学校

ヤングケアラーはこんな子供たちです

家族に代わり兄弟の世話をしている

家計を支えるため働いている

家族に代わり家事をしている

問題を抱えた親を支えている

eスポーツ

Q 世界的に急成長しているが市の現状は

A 今後とも動向を注視する



成年後見制度は信頼性が重要

議員 信頼ある制度づくりは、正しい知識や、他との連携が必要である。整備に時間のかかる制度でもある。制度づくりについて伺う。

健康福祉部長 国において対策を検討していることから、その動向を注視する。また、職員のスキルアップに取り組んでいく。

議員 性別、障害、加齢といったさまざまな身体的差異を乗り越え、人々が分け隔てなく楽しめるインフラクティブな競技。今までにない、新しい可能性のある障害者eスポーツについて伺う。

市民生活部長 障害者eスポーツについても注視する。



▲東京都と業界団体などが参画している東京eスポーツフェスタ実行委員会が主催した「東京eスポーツフェスタ」での様子 ©2020 TOKYO eSPORTS FESTA



ふるや としみつ 古屋としみつ 議員

議員のしごとや 新しいことを始めるにはパワーが必要です



あそうかずひで
浅生和英 議員

自動車騒音

Q 要請限度超過を待たずに対策を

A 電気自動車等導入促進で環境を保全



議員のしんやま
大宮バイパス側道水路は
地下水路にした方が良く

議員 「戸田市の環境」で公表されている騒音の値が環境基準を超えている。要請限度超過を待たずに対策を講ずるべき①現状と課題は②測定地点の見直しは③見通しは④電動バイクなどにも助成を。

環境経済部長 ①常時監視測定局・短期測定9カ所で環境基準を超えているが、要請限度は超えておらず、交通規制などは難しい②交通量に変化が見られる場合、必要に応じ見直しを検討③電気自動車などの導入促進で環境の保全につなげる④近隣市の動向や普及状況を踏まえ検討課題とする。

歩行空間の改善を

議員 歩道が狭い箇所がある他、車止めポールはさまざまな色、形状があり、歩行者がけがをするこ



▲狭い歩道とその脇にある水路

とがある①新大宮バイパス下笹目交差点北東側歩道の緑地帯をなくす、または隣接する水路を地下水路にするなど対策を②視認性の高い歩行者に優しいポールの設置を。**水安全部長** ①雨水排水施設として能力を確保できており、現在のところ改修の予定は無い。**都市整備部長** ②劣化したものについては反射テープなどで視認性の向上を図る。

一般質問



たけうちまさあき
竹内正明 議員

障害者就労支援

Q 戸田かけはし高等特別支援学校への期待は

A 就労機会の拡大にもつながっていく



議員のしんやま
障害者の就労機会の拡大を

議員 令和3年10月開設の「基幹相談支援センター」の目的は。**健康福祉部長** 障害のある方が自立した日常生活、社会生活を営むことができるよう支援を目指す。

議員 4月に待望の「戸田かけはし高等特別支援学校」が開校。障害者の就労支援に大きな役割を發揮すると期待する。市長の考えは。

市長 開校に先駆け、市と市内県立高校3校の4者で包括連携協定を締結。市や地域、学校とさまざまな交流が行われ、地域に身近な存在となることで、就労機会の拡大にもつながると期待している。就労をはじめさまざまな分野で連携を積極的に推進していく。

災害対策について

議員 台風第19号の経験を生かし



▲戸田かけはし高等特別支援学校での職業訓練の様子

た災害に強いまちづくりが重要。以前提案した、ホームセンターなどの緊急避難場所の確保状況は。**危機管理監** ロイヤルホームセンター戸田公園と3月に協定を締結。戸田競艇企業団とは施設の一部開放について協議を進めている。**議員** 避難所の混雑状況をスマホなどで確認できるシステムがあり3密回避の効果もある。導入を。

公共調達

Q 1者入札を防ぐ取り組みは

A 前日までに1者と判明した場合は再入札



議員 本市の入札の現状は。

総務部長 自治体の入札は原則一般競争だが、公告など手続きが煩雑なため、長らく指名競争が主流であった。本市では平成17年以降、一般競争の導入拡大を進めている。

議員 指名競争入札は特性上、辞退が多い。ここ3年間で結果的に1者になった入札は50件程度で、数年間続く事業も。一方、1者入札原則中止を導入した他自治体で、不調増加などにより撤回した事例もあり、対応が難しい課題。1者入札を防ぐための市の取り組みは。

総務部長 前日までに参加者が1者のみと判明した場合、再入札を実施している他、コロナ対策として郵便入札を導入し、1者入札は減少。また、担当課へ仕様書や資格など要件の精査を要請し、その

	一般競争入札	指名競争入札
業種	建設、修繕、物品 (2千万円以上)等	委託、物品、 賃貸借等
参加者	入札有資格者 (県電子入札利用者等)	市登録の事業者
入札の流れ	市が参加者を公募 入札十日前までに 県電子入札等で公告 事業者が参加申請 市が受付票を送付 事業者が入札参加	市が参加者を指名 市が事業者を選定し、 指名通知を送付 不参加の事業者は 「辞退扱い」 事業者が入札参加

▲指名競争入札と一般競争入札の違い

後、管財入札課が仕様書を確認し、競争性の確保に努めている。**議員** 3点提案する①市の入札結果データベース化で事業や担当課ごとの見直しなどに活用②無料の入札情報サイト活用で他自治体との仕様などの比較や民間への情報発信の研究③不調や1者入札の原因究明とフィードバックを行い、仕様や事業所の選定、周知方法などの見直しに活用。

離婚世帯支援

Q 面会交流や養育費支払いの支援を

A 支援方法について検討する

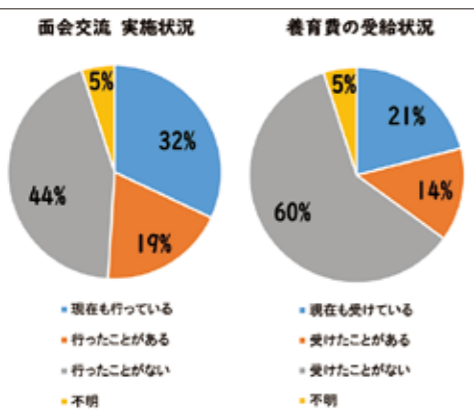


議員 現在、離婚したひとり親世帯の8割は養育費の支払いを受けて

られず、貧困の原因となっている。金銭支援と並行し、養育費の支払いがなされるよう支援しなくては、問題の抜本的な解決にはならない。また、離れて暮らす親子の7割は面会交流ができておらず、子供が別居親から見守られていることを実感しづらい。いじめや非行、暴力などの問題行動や、不登校につながる一因ともなっている。市内でも約7千人(市民の5%)が、離婚に伴う深刻な問題を抱えている。養育費の支払いや面会交流の支援、小中学校から別居親への支援(運動会や入学式への出席を認めるなど)を行ってはどうか。

こども健やか部長 行政としてどのような支援ができるか検討する。

景気動向調査の改善を
議員 平成26年12月議会で質問後、7年を経て実現。期待している。調査設計を改善し、実用性やインパクトのある内容としてもらいたい。**環境経済部長** オンライン調査により継続的な実施を目指す。また、調査結果は迅速に公開していく。



▲参照元：平成28年度全国ひとり親世帯等調査結果報告(厚生労働省)

一般質問



さかいいくろう
酒井郁郎 議員

議員のしんやま
断絶・貧困からの脱却へ、
戸田市が率先を!

議員研修会

6月17日に、働き方改革の支援会社「株式会社クロスリバー」の越川慎司氏をお招きして、「民間企業における働き方改革の実情と課題」をテーマに、全議員を対象とした研修会を開催しました。

研修では、意識ではなく、まず行動を変え、修正を繰り返していく結果、意識が変わっていくことや、職場で必要なのは「ハウレンソウ（報告・連絡・相談）」ではなく、「ザッソウ（雑談・相談）」であることなど、データに基づく貴重なお話を伺うことができました。



議会モニターとの意見交換会

6月16日に、市議会モニターの4人（現員5人）と、議長、副議長、議会運営委員長、議会改革特別委員長、議会広報委員長による意見交換会を開催しました。

日ごろ、本会議や委員会、議会だよりなどの議会運営を市民目線で見ていただいている中で、気が付いたことや改善点など、多岐にわたる内容について、活発な意見交換が行われました。なお、議会だよりに対するご意見もいただき、今後の議会広報委員会にて検討していくこととなりました。



議員 電気自動車等導入費補助金の今年度の交付状況は。
環境経済部長 5月末現在で4件。
燃料電池車の申請件数が増加。
議員 助成枠を追加、拡大するよう要望する。行政のデジタル化による温室効果ガス排出量への影響についての考えは。
環境経済部長 戸田市環境マネジ



▲6月に市役所で設置されていた環境月間の展示コーナー

議員 環境基本計画スタートの年。具体的な方針や取り組みは。
環境経済部長 環境への負荷の低い設備機器の導入費用の補助や、事業者の環境配慮に関するニーズの把握、気候変動適応策について、戸田市気候変動適応センターを活用した情報発信に取り組み。また、食品ロス削減のため、職員によるフードドライブを公民連携で実施している。
議員 環境基本計画の具体的な方針や取り組みは
Q 事業者の環境配慮に関するニーズを把握
A 環境基本計画の具体的な方針や取り組みは
Q 環境基本計画の具体的な方針や取り組みは
A 事業者の環境配慮に関するニーズを把握

ゼロカーボン対策

Q 環境基本計画の具体的な方針や取り組みは
A 事業者の環境配慮に関するニーズを把握



さいとうなおこ 齋藤直子 議員

議員のこぼれやき
 未来のために
 クールチョイスしよう！

一般質問

議員 アフターコロナを見据え、疲れた人の心を癒すとともに、「暮らす魅力を感じるまち・さらに人を惹きつける価値高いまち」になるために、その重要な要素として、市の緑化・花の植栽に関する計画や取り組みについて伺う。
環境経済部長 「戸田市緑の基本計画」と、その下に「戸田市公園リニューアル計画」がある。各事業に取り組み中で、「生物多様性」を意識し、市民が植樹・剪定などの活動に関わり自ら緑化に取り組むことで、人材育成・技術継承を進めていく。
議員 市の木・モクセイや市の花・サクラソウを活用する構想は。
環境経済部長 市の緑化と自然再生取り組みのシンボルとして活用し、市内に広めていく。



▲戸田駅南にある「BZ花壇」

議員 市内の花壇整備などに関する相談先・連絡先はどこか。
環境経済部長 戸田市水と緑の公社である。公社は市民協働による花壇の維持管理・緑化などのソフト事業を市内で展開している。
議員 目には見えないが時間をかけて心に作用していくものの重要性を意識し、施策に生かしてほしい。緑化や花の植栽、公園リニューアルに大きく期待している。

緑化推進

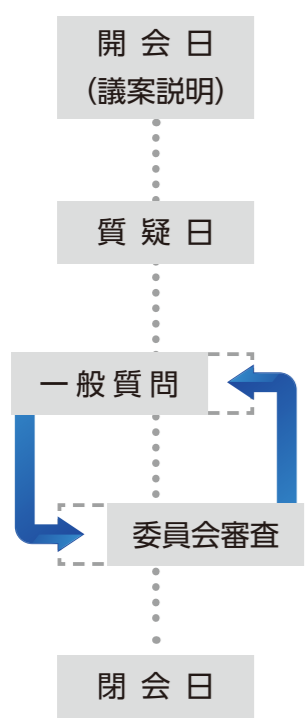
Q サクラソウやモクセイを活用する構想は
A 緑化や自然再生取り組みのシンボルに



はやし ふゆひこ 林冬彦 議員

議員のこぼれやき
 育つ心を優先に。
 経済は後からついてくる。

9月定例会からの新しい定例会日程



9月定例会から新たな会期日程を試行オンラインによる委員会も可能に
 本市議会では、議会改革特別委員会を中心に、議会の効率化などを指して議論を重ねています。今定例会では、議会運営の円滑化や一般質問の質の向上を目的に議論を重ねていた「会期日程の変更」について9月定例会から来年3月定例会まで試行すること、昨年10月に試行したオンライン会議システムを活用した委員会について、委員会条例を改正し、災害時など、参集が困難な場合の委員会の開催方法の特例として定めることが報告されました。
【会期日程変更の概要】
 ・一般質問と委員会審査の順番を入れ替え、委員会審査を先に行う
 ・会期日程の精査により会期を短縮（9月定例会では5日間の短縮）
【会期日程変更のメリット】
 ・議案説明から委員会審査までの流れが自然になる
 ・災害発生などに備え、議案審査を優先できる
 ・一般質問までの期間が延びることで、執行部との調整に時間を費やすことが可能となり、さらに充実した論戦が期待できる
 ・会期の短縮により、その他の議会活動に時間を割くことができる

※フードドライブ…経済的な困難などにより十分な食事を取ることができない人や世帯に対して無料で食料品などを配付する取り組み
 ※カーボンニュートラル…人の活動で排出される二酸化炭素と、森林などが吸収する二酸化炭素の量とで均衡が取れた状態

議席番号 11 ^{やざわ はるか} 矢澤 青河 (戸田の会 2 期目)

- Q. 議員をやっている良かったと思うのはどんなとき？
 A. 市民の困り事の解消や、市をはじめ社会へ貢献できたときに実感します。
 Q. 議会がないときはどんな仕事をしていますか？
 A. ご意見対応や調査、研修会、市政報告の作成などを行っています。
 Q. 議員になって感じたことは？
 A. 課題が明確だが、対処が難しい問題も多く、常々考えています。
 Q. 好きな食べ物は何か？
 A. パンとラーメンが好きです。おすすめのお店があれば教えてください。



▲戸田市消防団に所属

議席番号 12 ^{ほんだ てつ} 本田 哲 (日本共産党戸田市議団 5 期目)

- Q. 議員になろうとしたきっかけは？
 A. 誰もが安心して暮らせるまちにしたいとの思いから。
 Q. 議員をやっている良かったと思うのはどんなとき？
 A. 寄せられるさまざまな相談や要望が解決・実現できること。
 Q. 趣味や特技を教えてください。
 A. 殺陣練習
 Q. 議員になって感じたことは？
 A. 常にアンテナを高くし、情報を収集し勉強が必要ということ。



▲殺陣の練習風景 (2018 年撮影)

議席番号 13 ^{いしかわ きよあき} 石川 清明 (公明党 3 期目)

- Q. 議員になろうとしたきっかけは？
 A. 人にやさしい「ふれあいの街・戸田」を目指したいとの思いから。
 Q. 議員をやっている良かったと思うのはどんなとき？
 A. 市民相談が解決し、相談者と共に喜びを感じたとき。
 Q. どんな資格を持っていますか？
 A. 防災士・防火管理者・食生活アドバイザー 3 級を取得。
 Q. 好きな食べ物は何か？
 A. 卵料理。特に卵焼きが大好きです。料理することも得意ですよ。



▲大好きな卵焼きを調理中

議席番号 14 ^{みねぎし よしお} 峯岸 義雄 (令和会 3 期目)

- Q. 議員になろうとしたきっかけは？
 A. 消防退職後、東日本大震災を見て、我が街を災害から守ろうと思い。
 Q. 趣味や特技はなんですか？
 A. 日曜大工・ゴルフ
 Q. どんな資格を持っていますか？
 A. 潜水士・四級小型船舶操縦士・防火査察・危険物取扱専門員
 Q. 好きな映画はなんですか？
 A. 「ロッキー」「プリティ・ウーマン」アニメ映画 (「君の名は」「天気の子」)



▲5月の連休で愛犬の小屋を作製

シリーズ 特別編 「議員のご紹介②」

議 ぎ かい 会 を 知 っ toco ～聞きたい知りたい議会のしごと～



今年1月の選挙を経て、新たな顔ぶれでの4年間が始まった戸田市議会。
 3月定例会号から始まった「議会を知っ toco」特別編の第2回として、今回も議員の素顔を紹介していきます。
 質問は、議会広報委員会が複数用意した中から、議員本人が選んだものに答えていきます。

議席番号 8 ^{はやし ふゆひこ} 林 冬彦 (令和会 2 期目)

- Q. 趣味や特技を教えてください。
 A. 趣味は読書・キャンプ・歴史・歌舞伎・お花が好き。特技は紙芝居。
 Q. どんな資格を持っていますか？
 A. 社会心理学修士。学会では秋篠宮紀子様が目前で私の発表を聴講。
 Q. 私生活でルーティンとしていることは？
 A. ブログ「戸田市に住むと楽しいな！」で16年間毎日情報発信。
 Q. 好きな食べ物は何か？
 A. 福岡の蜂楽饅頭・おきゅうと・ゴマ鯖・大阪551の豚まん



▲毎月、この姿で子ども食堂のお手伝い

議席番号 9 ^{ふるや} 古屋 としみつ (みらいの会 1 期目)

- Q. 議員になろうとしたきっかけは？
 A. 地域活動を通して見えてきた課題解決のため。
 Q. 趣味や特技を教えてください。
 A. ランニング、自転車、ウクレレ、サックス
 Q. どんな資格を持っていますか？
 A. ISO環境審査員・大気2種・水質2種公害防止管理者
 Q. これから挑戦したいことは？
 A. 登山・ソロキャンプ。自然の中で動きたい！



▲戸田マラソン in 彩湖にて

議席番号 10 ^{のざわ しげまさ} 野澤 茂雅 (戸田の会 1 期目)

- Q. 議員になろうと思ったきっかけは？
 A. 街・防災・教育・人生100年・ボート競技等、解決と発展を求めて。
 Q. 趣味や特技を教えてください。
 A. ボート競技、バレーボール、ウクレレ。全て40歳を過ぎてからのスタート。
 Q. はまっている (熱中している) ことは？
 A. 娘の弁当を毎朝作っています。評価は？！ただ楽しく心を込めて。
 Q. これから挑戦したいことは？
 A. 14万人市民にとって本当の「ボートのまち戸田」を実現すること。



▲戸田ボートコースにて楽しく練習しています

議会 日 誌

- 4月**
- 5日 各派代表者会議
 - 9日 議会広報委員会
 - 13日 **文教・建設委員会市内視察**
文教・建設委員会
 - 16日 **まちづくり・交通対策特別委員会市内視察**
特別委員会（まちづくり・交通対策／議会改革／議会広報）／常任委員会（総務／文教・建設／健康福祉／市民生活）
- 5月**
- 14日 **戸田かけはし高等特別支援学校内覧会**
 - 19日 戸田蕨衛生センター組合議会議会運営委員会
 - 20日 議会改革特別委員会
 - 21日 まちづくり・交通対策特別委員会
 - 24日 議会運営委員会／常任委員会（総務／文教・建設／健康福祉／市民生活）
 - 25日 戸田蕨衛生センター組合議会
 - 31日 本会議（議案説明／常任委員会（総務／健康福祉））
- 6月**
- 7日 本会議（質疑）／議会広報委員会
 - 8日 本会議（一般質問）／各派代表者会議
 - 10日 本会議（一般質問）／議会運営委員会
 - 11日 本会議（一般質問）
 - 14日 本会議（一般質問）／議会運営委員会
 - 15日 常任委員会（総務／文教・建設／健康福祉／市民生活）
 - 16日 特別委員会（まちづくり・交通対策／議会改革）／議会運営委員会／市議会モニターとの意見交換会（15ページ参照）
 - 17日 議員研修会（15ページ参照）
 - 23日 本会議（委員長報告、討論、採決）／議会広報委員会
 - 24日 **文教・建設委員会市内視察**
文教・建設委員会

議会日誌から Pick up!

まちづくり・交通対策特別委員会市内視察

まちづくりに関する調査の一環として、川岸2丁目物流施設建設予定地を視察しました。当日は、地域住民にお話を伺いながら、周辺道路や交差点を見学し、生活環境への影響などについて確認しました。なお、本件は文教・建設委員会と適宜、連携し調査研究していきます。



戸田かけはし高等特別支援学校内覧会

4月に開校した県立戸田かけはし高等特別支援学校の内覧会が開催されました。高等部単独の特別支援学校として、地域や社会との「かけはし」となるよう、進路指導に力を入れるとともに、カフェ運営などの実習に積極的に取り組んでいました。



文教・建設委員会市内視察

「学校給食センター、中央図書館・郷土博物館、学校給食センター、中央図書館・郷土博物館を視察しました。主に、学校給食センターでは食育に対する取り組みについて、中央図書館・郷土博物館では誰もが利用しやすい施設の在り方について検証しました。



戸田第一小学校

ICT教育、低学年の外国語教育、特別支援学級の授業を見学しました。さまざまな授業にICT機器が活用され、その場で作品や写真などを共有し、お互いの良いところを評価し合うなど、児童が自分の考えや思いを積極的に表現している姿が印象的でした。



知とここ tocoクイズ No.12

12回目となる知っ toco クイズです。今定例会号を読んで、皆さんも応募してください。なお、**2問とも答え**を書いていただくことと、**住所は番地まで**書いて応募してください。

クイズ ○に入る言葉は、なあに？

- 問1 今定例会では、「学校教育における○○○○トランスフォーメーションを適切に進めるための意見書」を国・政府に提出したよ。
- 問2 前回の東京オリンピックから○○年ぶりに聖火が戸田市を通過したよ。

応募方法

- ◆はがき、ファクス、メールのいずれかで応募してください。
- ◆クイズの答え、住所、氏名、電話番号、年齢、職業(学校名)、議会だよりの感想を書いてください。部分の記載は任意です。
(※前回号からスタートした「議員のご紹介」の感想を特にお待ちしております!)
- ◆正解者の中から抽選で5人の方に、クオカード(500円分)をプレゼントします。

あて先

【はがき】〒335-8588 戸田市上戸田1-18-1 戸田市議会事務局「知っ tocoクイズ」係
【ファクス】048(433)2212 「知っ tocoクイズ」係
【メール】gikaijimu@city.toda.saitama.jp
メールの件名は、「知っ tocoクイズ」としてください。



◆締め切り 8月31日(火)必着

※ご記入いただいた個人情報は、目的(賞品の発送、当選者発表)以外には利用いたしません。

議員の寄附禁止のルール

議員が選挙区内の人や団体にお金や物を贈ることは、時期や理由を問わず法律で禁止されています。また、有権者が議員に対し、寄附を求めることも禁止されています。

贈らない!

議員がイベント等で寄附をすること。

求めない!

有権者や町会等各種団体が議員に寄附を要求すること。

受け取らない!

議員が寄附を持ってきても有権者や町会等各種団体は受け取らないこと。

永年勤続議員表彰 おめでとうございます

毎年、全国市議会議長会の定期総会において、地方自治に永年貢献された市議会議員に対して表彰が行われます。

令和3年度は、遠藤英樹議員、熊木照明議員、伊東秀浩議員の3人が20年表彰を受賞されました。



遠藤 英樹 議員



熊木 照明 議員



伊東 秀浩 議員



オリンピックの聖火が 戸田市にやってきました



7月6日に、オリンピックの聖火が57年ぶりに本市を通過しました。

梅雨空の下でのリレーとなりましたが、蕨市からつながれた聖火を手に、沿道からの大きな拍手を受けながら5人の聖火ランナーが市内を走りました。

聖火リレー終了後には「未来の君へ想いをつなぐメッセージ」投函式が執り行われ、市役所敷地内に設置された炬火台モニュメントに、市内児童生徒が書いた「20年後の自分への手紙」が、各校代表の児童生徒によって投函されました。



題字を書ってくれた人

とだ



私が「とだ」を書くときに意識をしたことは、「と」と「だ」の文字のバランスです。

画数の少ない「と」を大きく保ち、バランスを整えました。そして文字のつながりを意識して書きました。

新曾中学校 2年 ^{さとう}佐藤 ふうのさん

9月定例会の予定

※日程は変更になる場合があります。

- 8月 24日(火) 本会議(開会、議案説明)
- 31日(火) 本会議(質疑、請願の提出、委員会付託)
- 9月 1日(水) } 常任委員会
- 2日(木) }
- 3日(金) }
- 6日(月) } 特別委員会
- 7日(火) }
- 8日(水) } 本会議(一般質問)
- 9日(木) }
- 10日(金) }
- 13日(月) }
- 17日(金) 本会議(委員長報告、討論・採決、閉会)

※開議時間は、いずれも午前10時です。

こんにちは
県議会です

テレビ埼玉にて毎週日曜日
朝10時~10時15分に放送中!
県議会のダイジェストや議員へのインタビューなど、県議会に関するさまざまな情報をお伝えします!



※詳細は県議会ホームページをご覧ください
<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-tereb.html>



最近気になる「免疫力」という言葉。

免疫力は腸内環境に大きく左右されるとのこと。家族が免疫力をつけて病気やコロナ感染症にも負けないよう、食物繊維が豊富なものを取り、自家製ヨーグルトも作り始めました。

宇 宙は神秘的。星空を眺めていると時間を忘れてしまいます。何万年も前の光がこの地球に届き見えているのです。さまざまな星座。天の川。夕方や明け方の金星。宇宙ステーションだっって見えるのです。戸田の夜空を見上げてみてください。そこには、壮大な宇宙が広がります。この素敵な星空も、戸田の景色です。

長 男が今年結婚式をあげました。120年間、関東大震災など多くの災害に耐えてきた思い出のこもった蔵を解体し、そこに長男夫婦の新居を建てています。早く我が家にもコウノトリが来てくれたらいいなと祈っています。

コ ロナの影響が続いています。暑さによる夏風邪などにもお気をつけください。「手洗い」、「うがい」の基本的予防は重要です。コロナの影響に関わらず、良き生活習慣として習慣づけていきたいですね。

※本紙は環境に配慮しバイオマスインキを使用しています

